



はしがみ

No.38

8月号 (August)

議会だより

暮らし人
地域を豊かに



～いっぱい獲れたよ！～

7月16日、小舟渡小学校の児童23人が、階上灯台下の海岸で毎年恒例のウニ獲り体験を楽しみました。



三陸復興国立公園
みちのく潮風トレイル
日本ジオパーク認定

青森県階上町議会

02 6月定例会

プレミアム付商品券事業費
2840万円

03 ここが聞きたい

3議員が一般質問

07 質疑あれこれ

一般会計補正予算

第4回 6月定例会

令和元年第4回定例会を6月11日開会し、6月13日閉会しました。今回の議会では、報告1件、条例の一部改正3件、補正予算4件、その他1件、計9件が上程されました。また、議員派遣の件1件が提出されました。審議の結果、いずれも全会一致で可決しました。一般質問は、3人の議員が行いました。

プレミアム付商品券事業費 2840万円
一般会計補正予算 3918万円を増額補正

▽令和元年度一般会計補正
予算(第1号)
 3918万円を増額補正し、
 予算総額を57億6918万円としました。

歳入は、国庫支出金3419万円、県支出金278万円、諸収入220万円を増額しました。

歳出は、総務費881万円、教育費888万円を減額し、民生費4926万円、土木費917万円等を増額しました。

歳出の主なものは、令和元年10月の消費税増税に伴い、低所得者等の消費への影響を緩和するためのプレミアム付商品券事業費2840万円等です。

▽令和元年度階上町漁業集落排水事業特別会計補正
予算(第1号)
 155万円を増額補正し、
 予算総額を4468万円と

しました。

歳入は、繰入金155万円を増額しました。

歳出は、総務費155万円を増額しました。

▽令和元年度階上町介護保険特別会計補正予算(第1号)
 予算総額を変えずに、款項の区分ごとの金額についてそれぞれ調整し、補正するものです。

歳入について、保険料895万円を減額し、繰入金895万円を増額しました。

プレミアム付商品券を購入できるのは?

住民税非課税の方



(申請が必要)
2019年度分の住民税(均等割)が課税されていない方

小さな乳幼児のいる子育て世帯



(申請は不要)
2016年4月2日から2019年9月30日までに生まれたお子さまがいる世帯

▽令和元年度階上町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)
 331万円を増額補正し、
 予算総額を3億2349万円としました。

歳入は、繰入金331万円を増額しました。

歳出は、総務費51万円、施設管理費279万円を増額しました。

■報告
 ▽平成30年度階上町一般会計繰越明許費繰越計算書報告
 平成30年度に完了が困難な、町勢要覧作成事業431万円、青森県議会議員一般選挙92万円、階上地区水産物供給基盤機能保全事業2970万円、大蛇さざ波歩道橋橋梁点検事業298万円、大蛇踏切・追越浜線歩道整備事業485万円の、合計4276万円を令和元年度へ繰越すもの。

■条例の一部改正
 ▽非常勤特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
 国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うため一部改正するもの。

▽災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正
 災害弔慰金の支給等に関する法律の一部改正に伴い、本町における災害援護資金の貸付に係る規定を改めるため一部改正するもの。

▽階上町介護保険条例の一部改正
 介護保険法施行令の一部改正に伴い、低所得者の保険料軽減強化に係る所要の改正を行うため一部改正するもの。

■その他
 ▽町道路線の認定について
 赤保内小学校・野沢線、道仏道添1号線、蒼前37号線について認定するもの。

令和元年度 各会計の補正額及び予算総額

区 分		補 正 額	→	予 算 総 額
一 般 会 計 (第1号)		3,918万円	→	57億6,918万円
特 別 会 計	漁 業 集 落 排 水 事 業 (第1号)	155万円	→	4,468万円
	介 護 保 険 (第1号)	0万円	→	13億3,929万円
	公 共 下 水 道 事 業 (第1号)	331万円	→	3億2,349万円

※金額は、すべて表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

一般質問

ここが聞きたい

第4回定例会では3議員が一般質問をしました。その内容を要約して掲載します。

■ 長根 岩夫 議員 4ページ

- 1 防災計画と施設整備について
- 2 障害者の雇用について

■ 荒谷 憲輝 議員 6ページ

- 1 ハマの駅あるでい～ばの運営について
- 2 教育等関係施設周辺の交通安全対策について

■ 寅谷 正 議員 5ページ

- 1 平成31年4月21日執行の階上町議会議員選挙について
- 2 「広報はしかみ」未配布の件について
- 3 室内用防災無線の設置について
- 4 耐用年数を過ぎたアスファルト道路や側溝などの速やかな整備について



一般質問とは？

一般質問は、年4回の議会定例会において行われ、議員が町政に関する報告や説明などを、町長に求めたり、疑問を質問したりするものです。

議題とは関係なく、行財政全般にわたる議員主導による政策議論であるため、通告制が採用されています。

議長交際費執行状況

番号	支払区分	支払月日	支払内容	支出金額
1	会費	7月4日	八戸地区連合防犯協会定時総会	6,000円
2	会費	7月18日	全国森林環境税創設促進議員連盟第26回定期総会	6,000円
3	会費	7月22日	チェルシー カールソンさんとレイチェル ファクラーさんを送る会	6,000円
1	祝金	6月2日	第56回キリスト祭	5,000円
2	祝金	6月20日	町消防団OB会総会	3,000円
3	祝金	7月6日	いちご煮祭りin東京&ふるさとはしかみ会定期総会	10,000円
4	祝金	7月20日	見心園夏まつり	3,000円
5	祝金	7月30日	町遺族会定時総会	3,000円

金沢啓一元副議長逝去

元町議会副議長の金沢啓一さん(80)が、6月27日、ご逝去されました。昭和58年4月から、16年間議員として、また、昭和62年10月から約3年7か月間第13代副議長として、町の発展にご尽力されました。

ここに故人のご功績をしのび、謹んでご冥福をお祈りいたします。

防災計画と施設整備について

〔町長〕「土砂災害避難計画」策定の中で検討する

問①

町内の山手地区は急傾斜地が多く、避難所が災害警戒区域に近接するところもあり、地区外への避難や避難経路・指定避難所の見直し、避難道路の整備について検討が必要と思うが、町の考えを伺いたい。

また、山手地区の避難場所の見直しと関連し、土砂崩れの危険性のない場所を選定し、防災公園として整備する考えはないか伺いたい。

答①

町長

現在「土砂災害避難計画」の策定を進めており、今年2月に金山沢及び平内地区の土砂災害避難所の見直しを行った。



長根岩夫 議員

緊急災害情報の伝達方法や避難経路選定などについては、計画策定の中で検討を進めたい。

防災公園設置は、現時点では、町の総合振興計画等に予定されていない。

問②

排水計画の検討は、今後必ず必要になる。地域に即した災害シミュレーションをすることで、どの程度の雨で川が氾濫し、土砂崩れの危険性が高まるのか、防災計画として欠くことのできない作業だと思ふ。排水計画策定の考えはないのか伺いたい。

また、防災公園について、八戸圏域の国土強靱化地域計画に基づくリスクシナリオには、「都市公園は災害時における避難場所として確保する」とあり、避難者の命を守る役割として規定されている。また、都市公園法では、児童公園は住宅地

から200m、近隣公園は500mの距離内と規定されているが、当町の公園面積ほどの程度確保されているのか。また、今後の公園整備計画等について伺いたい。

答②

建設課長

排水計画は、二級河川の松館川等が県管理として、順次策定されていくものと思われる。町としても、県の動向を注視し、基準等を勘案し検討したい。

公園面積は、山館前公園が都市公園として4・97ha、住宅地では、開発行為等により3%の緑地施設が公園として利用されている。公園整備については、今後地域において利用計画・維持管理など協議し、検討していきたい。

問③

防災情報の伝達方法が変わるが、変更のお知らせはいつ頃行うのか。また、気象庁の防災チームは「あなたの町の予報官」を置き、各町へ支

援するとあるが、活用方法を伺いたい。防災公園設置について、居住地域においては火災時の避難や緩衝地帯として役割が大きく、東平地区の住宅地に多目的に使える防災公園が望まれるが、整備の可能性を今一度伺いたい。

答③

総務課長

本町においても避難勧告を発令する際には、警戒レベルを付して発表することになり、広報7月号、町のホームページで

障害者の雇用について

〔町長〕積極的に障害者雇用に取り組む

問①

本町の障害者雇用率が未達成として、青森労働局より適正実施勧告をされたと報道があったが、どのような内容であるのか、また、今後の対応について伺いたい。

答①

町長

平成30年度に「障害者

問②

障害者の雇用は臨時雇用であるが、雇用率算定に問題はないか。また、職員として継続雇用が必要になると思うが、今後の対応を伺いたい。

答②

総務課長

臨時的任用職員は、6か月単位での契約だが、継続して契約をする意思をもって予定している中で、積算の対象になると解釈している。障害者雇用については、職員としての採用の検討をしつつ、雇用率達成の検討をしていきたい。

問③

「改正障害者雇用促進法」が成立し、障害者の利用しやすい職場環境を整えていく必要があると考えるが、町の対応を伺いたい。

答③

総務課長

障害者の意向を尊重し、過重負担とならないよう配慮してまいりたい。



寅谷 正 議員

平成31年4月21日執行の階上町議会議員選挙について

〔選挙管理委員会委員長〕
書類審査当日の効率化・迅速化に努める

問①

平成31年4月16日告示当日の書類審査で、くじ1番者と最後の17番者の終了時間に3時間以上の差が生じ、公平性に問題があったのではないかと原因は何であったのか伺いたい。

また、本町の「投票所入場券」が告示日から3日目に有権者に到着している。他自治体は2日目に届くが、期日前投票は告示2日目開始であることから、2日目に届けられないのか伺いたい。

答①

選挙管理委員会委員長
当選挙については、4月11日に立候補者届出書

の事前審査を行い、告示日の4月16日に受付をしたところである。

事前審査においては、候補者ごとに届出書の審査を行い、不備な書類についてはその場で修正させるか、受付当日までに修正をするように指示していたが、受付当日に修正がされていない書類も散見されたため、その確認等に一人当たり5分から10分程度時間を要したものである。

投票所入場券については、告示日前に郵便局に直接持ち込み、告示の日直ちに発送できるように取り組んでいる。

問②

他自治体では、当日のくじ引きは、まず事前審査をパスした人達だけでやり、その後事前審査をパスしなかった人達のくじ引きを実施する、という2段階で行っている。

本町の場合は、事前審査にパスした人もしていない人も区別せずに全員一緒に行ったために、一人15分から20分かかったという話もあり3時間15

分も費やしたのが実態で、ミスの根源であったと考えるが如何か。

答②

選挙管理委員会事務局長
事前審査において書類審査の精度を高めるなど、受付当日の効率化、迅速化に努めてまいりたい。

「広報はしかみ」未配布の件について

〔町長〕
全戸配布について現在検討中である

問①

任意団体である町内会に加入していないという理由で配布されていない行政だよりである「広報はしかみ」は、全世帯に配布すべきと考えるが、町長の考えを伺いたい。

答①

町長
行政委員への配布依頼、町の公共施設及びコンビニエンスストアへの配置によって全町民への配布に努めており、町ホームページには毎月発行日に広報紙を掲載している。昨年度は、広報紙の全

戸配布に向けた実態調査を行い、現在の結果等を参考に全戸配布についての検討を行っている。

問②

ホームページを見ることのできない、交通手段やコンビニが近くにない方に対して、宅配業者や行政委員を使ってお届けする考えはないのか伺いたい。

答②

総務課長
全戸配布の方法等については、配布方法及び時期ともに現在検討中である。

室内用防災無線の設置について

〔町長〕
現段階では難しい

問①

本町では防災無線の放送内容が聞きとれないという住民の声が多い。他自治体では全戸に室内用の有線放送をつけて、防災対策をしているところもある。財政調整基金を

使ってもやってほしいが、町長の考えを伺いたい。

答①

町長
防災無線については、平成23年4月に更新を行い、少数集落については屋外スピーカーに代えて戸別受信機で対応することとした。また、聞こえにくい等の対策として、防災無線電話応答サービスの開設や町ホームページへの掲載、今年度からは、ほととスルメールによる配信も行っている。

問②

室内用の無線機をやる考えはないのか。

答②

総務課長
本町の防災無線は、マルチチャンネルアクセスという方式を使用している。町内全戸への戸別受信機設置は、現行の防災無線では電波利用、許可の観点から、防災無線システムそのものを改修する必要があり、現段階では難しい。

耐用年数を過ぎたアスファルト道路や側溝などの速やかな整備について

〔町長〕
整備計画を策定し整備等を行っている

問①

現在の町を見て回っていると、耳ヶ吠地区と蒼前西地区が際だつて道路の舗装整備や側溝整備の遅れが目立つ。優先的に予算を回して解決すべきと考えるが、町長の考えを伺いたい。

答①

町長
町道路線の整備や比較的大規模な補修等は、町総合振興計画の実施計画ローリングの中で計画を策定し整備等を行っている。また、舗装の穴埋め等の維持補修は、町職員のパトロールや区長などからの情報提供による、早急な維持修繕により生活に密着した道路の維持管理を実施している。町内には、開発業者等の所有者が管理すべき私道が多く、新たな舗装整備や既存道路の修繕については現地調査を行い、対策を検討し進めていく予定である。

ハマの駅あるでい〜ばの運営について

〔町長〕多くのイベントを企画し、町のPR・浜の元気を発信していく

問①

ハマの駅あるでい〜ばの年間来場者数と平日・週末・イベント時の平均来場者数、イベント開催数、一般財団法人はしかみふるさとラボの平成30年度の決算内容を伺いたい。

約1065万4千円、法人税を差引いて約771万3千円の当期純利益である。

② 広域プランの対象人数は119名、うみばた会は町内漁業者及び商店で構成され、22名である。

問②

また、浜の活力再生広域プランでの対象人数とうみばた会の会員数を伺いたい。

① イベント時の町職員の派遣人数と年間の延べ人数、職員の配置や待遇を伺いたい。

② あるでい〜ばまでの経路案内板の多言語表記の考え方を伺いたい。

③ 各種客単価と売上割合、売上額低迷の原因と対策を伺いたい。

④ 指定管理料低減についての考えを伺いたい。

⑤ 施設整備箇所と規模を伺いたい。

⑥ うみばた会員の出品商品の売上割合と、町内漁業生産部会からの出品、仕入れ等の有無を伺いたい。

答② 産業振興課長

① イベント時職員派遣は、平均3人で延べ22人主に、外テントでの特別販売の手伝いや駐車場係、来場者の整理等で、代休対応としている。

② あるでい〜ばを含む町内観光施設までの経路案内板は多言語表記が無く、今後、町全体として総合的に検討していきたい。

③ 店舗が一人当たりの客単価約1200円の68%、レストラン約2730円の22%、軽食約420円の10%である。若年層にも魚食普及を図るイベントの開催や魅力ある商品の陳列、新商品開発等を進めることが必要と考えている。

④ 今年度の利益分は、施設整備に充てている。維持経費を抑えながら、指定管理料の低減も考えていきたい。

⑤ 風除室、屋根に雨どいと雪止め、鮮魚加工のための海水ポンプを設置する工事を予定している。

⑥ 売上割合は、うみばた会の漁業者と商店分約

65%、ラボ仕入れ分約31%、その他約4%であり、大蛇漁業生産部会から、生ウニとホヤ等の出品がある。

問③

あるでい〜ば来場者の利用もある、大蛇さわやかトイレの老朽化対策と洋式トイレ、手すり等の設置、多言語表記の検討について伺いたい。

答③

産業振興課長

本町を訪れた皆さんが快適に過ごせるよう検討していきたい。

教育等関係施設周辺の交通安全対策について

〔町長〕定期的な合同点検を実施し、安全対策等に取り組んでいる

問①

町内教育等関係施設周辺の歩行者、自転車通行に係る交通安全対策と、通行に支障、危険と思われる工作物、立木等の対策を伺いたい。

答①

町長

児童や幼児並びに生徒の通学路の安全については、定期的な合同点検を実施し、安全対策や改善及び整備の充実に取り組んでいる。自転車の利用にあたっては、歩行者やほかの車両に配慮した正しい通行と乗り方の普及啓発を図り、安全利用を推進している。特に、ヘッドホンやスマートフォンを使用しながらの乗車の危険性等については、小・中学校での交通安全教室等において周知を図っている。

工作物、立木等の対策については、危険箇所の洗い出しを行い、情報提

問②

通学路等の合同点検はどのような方がどのくらいの期間で行っているのか伺いたい。

また、道路の速度規制や制限速度表示板の設置、交通環境の整備について伺いたい。

答②

町民生活課長

点検の体制は、教育関係部局、道路管理部局、交通安全部局が合同で3年毎に行うこととしており、平成30年度に実施したところである。

道路交通環境の整備については、各地区や警察等から情報を収集し、協議を行い、関係機関へお願いをしている。速度規制等については、交通事情などを確認した上で、必要に応じて要望するよう努めたい。



荒谷 憲輝 議員

年間来場者数は、3月末で24万8347人、1日平均は平日650人、土日祝日1383人、イベント時2637人である。イベント回数は7回。ラボの経常利益は、



ハマの駅あるでい〜ば1周年記念感謝祭の様子

質疑あれこれ

第4回定例会の議案の中から、質疑を要約してお知らせします。

元年度一般会計補正予算

長根 岩夫 議員

◆ 一般管理費

問 当初予算より1532万9千円減額の理由は。

答 総務課長 当初、配置先未定の新採用職員を含め、17名分の予算計上であったが、今回の人事異動により15名分として補正したもの。また、共済組合負担金料率等の変更に伴い、調整したものの。

◆ プレミアム付商品券事業費

問 事業の委託先、対象者の審査手順、商品券の引換え施設は。

答 健康福祉課長 申請受付と購入引換券の発送

大江和夫 議員

◆ 空き家等対策事業費

は健康福祉課で行い、商品券の販売は町商工会に委託予定。対象者へは7月上旬に申請書を郵送し、健康福祉課で受付・審査を行い、9月中旬を目処に決定者に購入引換券を郵送予定である。商品券の引換え施設は、商工会1か所を予定している。

問 3万9千円増額の内容と契約先は。

答 空き家バンク制度登録件数、マッチング件数の想定件数は。

問 総合政策課長 空き家をめぐる紛争解決の相談など弁護士会、司法書士会からの派遣費用として5件分を見込んでいます。令和5年度までの目標として、空き家バンク制度登録件数10件、マッチング件数10件としている。

◆ コミュニティ助成事業助成金

問 220万円増額の内訳と使途の規定は。申請状況と実績状況は。

答 総合政策課長 一般財団法人自治総合センター1からの助成金220万円を小舟渡行政区に助成し、テーブル、椅子等を購入するもの。規定は、助成対象団体で定めている。

下沢 育男 議員

◆ 成人風疹抗体価検査委託料

問 91万2千円増額の理由、積算根拠は。

答 健康福祉課長 風疹の感染症拡大防止のため、国が積極的勧奨とする39歳から45歳までの男性の経費を計上したものの。過去の実施率等を参考

に、抗体検査150名、予防接種30名を予定。

◆ 追加的風しん対策データ処理委託料

問 契約先と内容は。

答 健康福祉課長 委託先は、青森県国民健康保険団体連合会で、対象者が全国どの医療機関でも抗体価検査及び接種ができる体制を整備するための契約となっており、医療機関への支払請求業務等を行っている。

◆ 技師賃金

問 業務内容と採用予定人数は。

答 健康福祉課長 児童虐待発生予防対策として、家庭訪問や電話相談を行い、支援、進行政管理、記録整備を実施している。

医療福祉関係専門職員1名を配置したい。

議会活動

6月

1日	はしかみ臥牛山まつり(〜2日)
2日	はしかみつじマラソン大会
2日	キリスト祭
3日	議会運営委員会
3日	郡議長会臨時総会
3日	県議長会臨時総会
6日	郡総合体育大会開会式
9日	第4回定例会本会議
11日	第4回定例会本会議
11日	水道事業概要説明会
11日	議員全員協議会
12日	第4回定例会本会議
13日	第4回定例会本会議
14日	町小学校陸上記録会
20日	町消防団OB会総会
21日	八戸圏域連携中枢都市圏形成促進議員連盟役員会
21日	町商工会建設工業部会安全推進大会
24日	八戸平原総合開発促進協議会定時総会
24日	八戸地域広域市町村圏事務組合議員協議会

7月

25日	南部町さくらんぼ狩りセレモニー
27日	八戸市市制施行90周年記念式典
27日	北奥羽開発促進協議会定例総会
4日	八戸・久慈自動車道建設促進期成同盟会要望活動(青森)
4日	八戸地区連合防犯協会定時総会
5日	議会だより編集委員会
5日	八戸地域広域市町村圏事務組合議員協議会
6日	いちご煮祭りin東京&ふるさとはいちご定期総会
7日	町内駅伝競走大会
9日	連携中枢都市圏の形成に関する勉強会
10日	県下町村議会議員研修会
11日	八戸・久慈自動車道建設促進期成同盟会要望活動(久慈)



30日	27日	26日	25日	23日	22日	22日	21日	20日	19日	18日	17日	16日	14日	12日								
町遺族会定時総会	セレモニー（～28日）	はしかみいちご煮祭り	議会だより編集委員会	備促進連絡会要望活動	主要地方道八戸大野線整備促進連絡会要望活動	育大会結団式	市町村対抗青森県民体育大会	クラークさんを送る会	さんとレイチエルファン	チエルシーカールソン	に係る町街頭広報活動	夏の交通安全県民運動研修会	町連合父母と教師の会	見心園夏まつり	議会だより編集委員会	進議員連盟定期総会	全国森林環境税創設促進活動（東京）	活動（東京）	八戸・久慈自動車道建設促進期成同盟会要望活動（仙台）	八戸・久慈自動車道建設促進期成同盟会要望活動	たねいちウニまつり	議会だより編集委員会

連携中枢都市圏の形成に関する勉強会

7月9日、田子町で開催された「連携中枢都市圏の形成に関する勉強会」に、議員12名が参加。

- 講師 総務省 自治行政局 市町村課 課長補佐 光永 祐子 氏
- 演題 今後の広域連携のあり方について



県議長会町村議会広報研修会

5月22日、青森市で開催された「県議長会町村議会広報研修会」に、議員7名が参加。

- 講師 グラフィックデザイナー 長岡 光弘 氏
- 演題 (1)広報紙制作のスキルポイント (2)町村議会広報クリニック



議会だより編集委員会

- ◇今月号の編集委員会（3人）
- ・郷州 公典 議員（総務財政）
 - ・百目木和俊 議員（教育民生）
 - ・下沢 育男 議員（産業建設）



県下町村議会議員研修会

7月10日、青森市で開催された「県下町村議会議員研修会」に、議員13名が参加。

- 講師 政治アナリスト 伊藤 惇夫 氏
- 演題 今後の政局・政治展望



編集後記

元号が令和となり、議会は新しい体制と新しい議員も加わり、活力のある議会となると思います。議会だよりも熱気のあるものにしたいと思います。

（郷州・百目木・下沢）

議会傍聴者数 （延べ人数）

- ・第4回定例会（令和元年6月）
- 6月11日（4人）
- 6月12日（33人）
- 6月13日（7人）

議会を傍聴しませんか



議会の傍聴は、受付票に住所・氏名等を記載し、受付箱に投函するだけで、どなたでも傍聴できます。（傍聴者席は、26席です（記者席含む）。）